

人生のほろ苦さを知る、すべての大人たちへ

かつて炭鉱町として栄え、いまも昭和の風情残る大牟田を舞台に人生の壁にぶつかった大人たちが、未来へ歩き始める姿を描く感動作。

夢だった洋菓子店を開店させようとした矢先、トラブルに直面して実現の危機にみまわれる女性、過去を隠して見知らぬ土地にやってきた青年。訳あって人知れず車上生活を送る初老の男性。それぞれ人生につまずき、下を向きつつあった大人たちが出会ったのは、病を抱えながらも前向きに生きるひとりの少女だった——。一度は夢を諦めるも、新たな出会いをきっかけに再び焼き菓子作りに奮闘していくパティシエの五十嵐亜美を演じるのは、本作が映画初主演となる筧美和子。共演に福山翔大、林田麻里、陣内孝則と福岡出身の実力派俳優が揃う。

監督を務めたのは、『恋のしずく』『いのちスケッチ』など、地域やグルメ、人と人との繋がりを温かく紡ぐ作品に定評のある瀬木直貴。

かつて賑わいを見せていた“炭鉱町”的気配と、昭和の風情を残す大牟田を舞台に、他者との偶然の出会いと関わりから生まれていく絆と、それぞれに起きる前向きな変化を見つめる、心にじんわりと染み渡る感動作が誕生した。



炭鉱文化の名残ある町、福岡県大牟田市。パティシエの亜美（筧美和子）は夢だった洋菓子店をオーブンさせるためこの町にやつてきた。しかし共同経営するはずだった友人に見放されひとり途方に暮れていた。ある日、下校途中の少女がケガをしたところに居合わせた亜美は、同じく偶然通りかかった青年・司（福山翔大）と初老の男性・静男（陣内孝則）とともに日々を病院に連れて行くことに。この偶然の出会いをきっかけに亜美は、お店の内装の手伝いを彼らに依頼することに。開店にむけて順調に進んでいくと思われたが、司と静男には、誰にも話していない大牟田に来た“ある過去”があり……。



9月19日(金) 福岡県先行 | 9月26日(金) 全国公開